

神奈川県労働局発表

平成 25 年 11 月 28 日

担 当	神奈川県労働局労働基準部安全課
	課長 梅津克己
	主任地方産業安全専門官 山田英
	地方産業安全専門官 池田有他
	(電話) 045(211)7352
	(Fax) 045(211)0048

12月3日局長パトロールの実施について

平成 25 年 12 月 3 日に神奈川県労働局長（久保村日出男）ほか幹部による建設現場パトロールを実施します。（平成 25 年 10 月 28 日に緊急の取組として概要を発表済み。）

1 建設現場パトロールの実施内容

(1) 日 時 平成 25 年 12 月 3 日 午後 2 時 00 分から午後 4 時 40 分

(2) 対象現場 首都高北横浜環状北線の内生麦ジャンクション付近の次の 3 工区

ア 三菱・日鉄トピー・駒井ハルテック YK42 工区 (2)・YK43 工区 (B (2)・D (2)・F (1)・H 連結路) 上部・橋脚特定建設工事共同企業体

(首都高速横羽線との連結部分高架橋の鋼製橋脚 15 基及び上部工の工事)

イ IHI・川田 (高負) YK42 工区 (1-2) YK43 工区 (B (1)・D (1) 連結路) 上部・橋脚特定建設工事共同企業体

(アの工区と隣接し、上下 2 層式最高高さ約 33 メートル、最大幅約 30 メートルの鋼製高架橋の橋脚及び上部工の工事)

ウ JFE・横河 (高負) YK41 工区 (2) YK42 工区 (1-1) 上部・橋脚特定建設工事共同企業体

(イの工区と隣接し、国道 15 号線及び JR 貨物線を跨ぐための最高高さ約 19 メートル、最大幅約 73 メートルの門型鋼製高架橋の橋脚及び上部工の工事)

(3) パトロール員

神奈川県労働局及び鶴見労働基準監督

第 1 班 局 長 久保村日出男、安全課長 梅津克己ほか

第 2 班 労働基準部長 伊津野信之、鶴見労働基準監督署長 広田光彦ほか

建設業労働災害防止協会神奈川県支部

第 1 班 支部長 小俣務

第 2 班 副支部長 渡邊一郎

(4) 日程

14:00 現場 事務所到着 (IHI・JV の現場事務所 1 階に集合)

14:05 局長挨拶、建災防支部長挨拶

- 14：20 発注者側の挨拶及び事業概要の説明
- 14：35 工事業者挨拶、現場概況及び安全衛生の取組状況の説明
- 14：05 2班に分かれ現場パトロール開始（第1班 IHI・JVの現場の一部から三菱JVを、第2班はIHI・JVの現場の一部とJFE・JVの現場をパトロール実施）
- 16：20 パトロール終了後、2班ともIHI・JVの現場事務所に集合し講評
- 16：40 現場退出

(5) 取材等について

このパトロールは、公開することについて事業場側の了解を得ております。つきましては、取材を希望する報道機関は事前に神奈川県労働局労働基準部安全課（担当：池田地方産業安全専門官）までファックス（045-211-0048）等で申込をお願いします。集合場所は別添地図のとおりです。

当日の服装は、現場での通路や昇降階段等を歩くための安全な服装及び靴でお願いするとともに、報道関係者であることを示す腕章等の着用をお願いします。

なお、保護帽及び安全帯は現場にも用意があります。

2 労働災害発生状況

(1) 死亡災害発生状況

- * 平成25年11月27日集計の死亡者数は38人であり、前年同期比で3人増加している。

(2) 休業4日以上労働災害発生状況

- * 平成25年10月末の休業4以上の死傷者数は4,774人であり、前年同期に比べ105人2.2%減少しているが、年間計画の減少目標-3.6%を達成していない。
- * 業種別に見ると、製造業・運輸交通業が最も多く771人、次いで商業750人、建設業639人である。

神奈川労働局 労働基準部 安全課 あて

〔FAX 045(211)0048〕

神奈川労働局長による建設現場パトロール

取材申込書

会社・支店（支局）名		
会社・支店（支局）住所		
電話・FAX		電話〔 〕 FAX〔 〕
御担当者	職名	
	氏名	
随行者	職名	
	氏名	
来場車両番号		

- ※1 現場への立ち入りを希望される場合は安全な服装が必要です。保護帽は現場でお借りできますが、作業着等についてはご用意ください。また、報道関係の腕章は御用意下さい。
- ※2 現場への入場のため、車で来られる方は上記該当欄に車両ナンバーをご記入下さい。
- ※3 パトロール時は、安全確保のためにも現場側の指示に従ってください。詳細については、当日案内があります。

新生麦出入口(生麦、大黒)及び生麦ジャンクション付近

